



今年のまとめ

校長 宮田 俊明

よりよい連携に向けて

連携の大きな役割である学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。アンケートでいただきましたご意見を次年度の教育活動の改善に生かし、連携を確かな実りあるものにしていきたいと考えています。

次に、今年度、保護者のみなさまとのよりよい連携を目指し、通知表あゆみ(前期分)と個人面談のもち方の変更を行いました。個人面談はすでに実施し、昨年度より時間を十分にとり、子供たちの学習や生活の状況を学級担任より直接お伝えさせていただきました。

また、本日、通知表「あゆみ」を学級担任より子供たちへ渡し、子供たち一人一人に、学級担任より良かった点や課題について伝え、これからの学校生活への励ましとなるようにしました。個人面談と通知表により、保護者のみなさまとの連携を一層進め、子供たち一人一人がこれからの学校生活を楽しくやる気をもって取り組んでいけるようにしていきたいと考えています。ご家庭におかれましても、お子様への励ましの言葉をよろしく願います。

金管鼓笛バンドの発表

感染症拡大防止のため、金管鼓笛バンドの演奏の機会も多くが中止となりました。そこで、12月23日(水)、音楽朝会において、金管鼓笛バンドの発表を行いました。感染症拡大防止のため、録画した映像での発表ではありましたが、4・5・6年生の合同での発表は大変素晴らしく、感動を覚えるものとなりました。全員が心を一つにして行った演奏は、まさに全員で一つの作品を作り上げているかのようでした。指揮者の指揮杖に全員が少しも乱れることなく、進んでいく音楽はたいへん見事なものでした。演奏する姿勢も素晴らしく、演奏開始から終了まで全員が背筋を伸ばし、指揮者に注目する姿は見ていてもその集中している様子が感じられました。4・5・6年生全員で演奏する機会がほとんどない今年度の金管鼓笛バンドでしたが、だからこそ最後のこの機会を一人一人が大切に思い、練習にそして、本番に臨んだことが強く感じるここののできる発表となりました。

※当日の映像はお子様のタブレットから視聴できます。詳しくは学年だよりでお知らせいたします。

次年度の金管鼓笛バンド編成についてのお知らせ

令和3年度より、児童数、学級数の増加に伴い、金管鼓笛バンドの編成を変更いたします。金管鼓笛バンドは5・6年生で編成します。これまで参加していた4年生の参加はありません。金管楽器、特別楽器は6年生が担当し、5年生は全員が鍵盤ハーモニカを担当します。次年度の金管鼓笛バンドの活動へもこれまで同様、ご理解、ご協力をよろしく願います。

